

市民提案型事業報告会資料

上三輪東町内会

事業名

町内会による植樹帯の整備を通して、旧モデル事業構想の実現

旧モデル事業構想とは

総社市駅南地区区画整理事業完了後、行政と地域とで管理地（花壇、公園など）を整備していくというもの。

この事業を通して目指すもの

対話の場を作ることにより町内会の融和と団結をはかり、世代を超えて家族参加型の取組とすることにより、自分達の手で明るく住みやすい町内を創っていくという意識を育てる。

植樹帯（花壇）に関わる経過

- 平成28年度、29年度 ※市から年間92,000円の補助あり
各班（25班）年1回動員で草抜きなどの対応
なぜ、現場から遠く離れた班を動員するのかという不満の声。
- 平成30年度 ※花壇の管理を返上
東町内会・・・一斉清掃3回、ボランティア清掃3回
中町内会・・・役員の一部に管理はすべて市に任せるべきという
根強い意見がある。
- 平成31年度（令和元年）
東町内会・・・市民提案型事業としての取組

会則を定め代表者会を9回開催

- ・会の名称決定、会長、副会長などの決定（第1回）
- ・ボランティア清掃時の取組内容を協議（第2回）
- ・中秋の名月を楽しむ会の企画、役割分担（第3～5回）
- ・今後の予定（第6回）
- ・会則作成、中間報告会プレゼンテーション（第7回）
- ・予算の執行と今後の予定（第8回）
- ・今年度の反省と来年度の取組（第9回）

令和元年度事業実績

- 町内一斉清掃（草抜き、水やり、植栽）
4月21日（日）、7月21日（日）、9月29日（日）
- ボランティア清掃（土づくり、植栽、ダンポール垣の設置）
5月19日（日）、6月16日（日）、8月25日（日）
- 中秋の名月を楽しむ会
9月13日（金）18：00～
イベント（星座鑑賞、綿菓子、ポップコーン、メダカすくい）
- 役員で草刈り、除草剤散布
年3回程度実施
- 事業の反省及び次年度の取組
花壇近くにベンチを置き休憩できる場をつくる。

植樹帯に植栽

R元年5月 芝桜600株を植栽



R2年3月の花壇



中秋の名月を楽しむ会

令和元年9月13日

コミュニケーションの場

星座鑑賞



成果 1

- ・話し合う機会が増え、大勢の者が共通の目的で活動することによって、**仲間意識が育ってきている。**
- ・ボランティア清掃では、小学生や幼児を含めて毎回50人程度の有志の方々が参加してくれている。
- ・**子どもをつれて参加する人が出てきて、大変和やかな雰囲気での作業ができるようになった。**
- ・**作業日以外**でも、草を抜いたり水やりをしてくれるようになった。

成果 2

- 中町内会でも、町内にある公園をボランティアで清掃する動きが出てきた。
- 中秋の名月を楽しむ会では、市長が来てくださり盛り上がった。また他地域からの参加があった。
- 今年度は隣の町内会役員の方をイベントに招待する企画を検討中。
- 「桜を植える会」を作ってほしいという意見が出た。町内の共同墓地に通じる道に桜を植えてほしいというもので、こういった意見を大切にしたい。

課題と今後の取組

- ・ 植樹帯の整備活動を通して、自分達で安全で住みやすい町内会を創っていくという自覚と意識を育てたい。
- ・ 年2回のイベント開催。今年度は4月に「芝桜を楽しむ会」を企画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
- ・ ファミリーロードの会を通じて養った絆を、夏祭り・秋祭りなど、現在町内にある行事に活用する。
- ・ 今年度の夏祭りでは、神事と祭事を分けて行い、大人も参加できるイベントの開催を企画している。（開催は未定）
- ・ 東町内会には、災害時に避難できる公園など大きなスペースがないため、近隣の町内会との連帯も視野に入れる。

市（行政）への期待（お願い）

・「モデル事業区域」として柔軟な対応

- (1) 現在町内会が植栽している場所は「道路」ということで、散水栓の設置が困難。散水栓設置要望あり。
- (2) 子ども達に自然体験をさせたいという思いで、野菜の栽培を計画したが、市の反対意見から植えた作物を撤去した。
- (3) 私たちが整備している植樹帯（花壇）は、道幅6.8mに対して歩道幅は8mある場所に位置している。花を楽しみながら休憩してもらいたいという気持ちでベンチの設置をお願いしたところ、花壇の間におくように指示された。



ご静聴

ありがとうございました